



多様なステークホルダーとともに

「水の恵み」や「森林環境」に着目した先生方の授業づくりをサポート
今年度は「ネイチャーポジティブ」の視点で取組む企業との出会いによる教材づくりにチャレンジします

令和8年度

ESD 授業づくりセミナー

森と水の源流館スタッフによる、自然環境保全の取組や水生生物などに関する情報提供、大学教員による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員が指導案を作成し、授業実践を行います。これによりESDを指導できる教員としての資質・能力の向上を目的としています。

企業や NPO、自治体などのステークホルダーと学校をつなぎ、持続可能な社会の創り手の育成を目指します。また、企業の環境改善、持続可能な社会づくりの取組を広報することで、企業と市民にボトムアップ型の持続可能性のある社会づくりに寄与します。

ネイチャーポジティブとは日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」ことを指します。今の地球は過去 1,000 万年間の平均と比べて 10 倍～100 倍もの速度で生物が絶滅していくなど、いわゆるマイナスの状態にあります。この状況から、これまでの自然環境保全の取り組みだけでなく、経済から社会、政治、技術までの全てにまたがって改善を促していくことで、自然が豊かになっていくプラスの状態にしていこうというのがネイチャーポジティブの趣旨です。
(環境省 大臣官房総務課広報室 ecojin ホームページより)

第1回 令和8年 7月 4日(土) 森と水の源流館の紹介、授業づくりセミナーの紹介

《紀の川流域カンパニー株式会社:地域課題解決型事業への取組発表》

第2回 令和8年 8月 1日(土) ネイチャーポジティブ・単元構想案について

《谷林業株式会社:陽楽の森での取組発表》

第3回 令和8年 9月12日(土) 優良実践事例の発表

《橋本市立高野口小学校と株式会社サニックス資源開発グループによる実践発表》

第4回 令和8年12月12日(土) 奈良女子高校の実践発表

《NPO 法人ビーフォレストクラブ:ハチ宿アート展に関する発表》

第5回 令和9年 2月13日(土) 授業実践報告会

《長浜市 株式会社明豊建設の取組発表》

いずれの回も10時～12時30分 (オンラインにて開催)

第5回は、森と水の源流館での対面方式とオンライン併催予定



◀お申込みフォーム

または電話かEメールで【お名前、所属を明記ください。】

●主催・お問合せ●
近畿 ESD コンソーシアム
(奈良教育大学)

森と水の源流館

morimizu@genryuu.or.jp

電話 0746-52-0888



地域ESD活動推進拠点
Education for Sustainable Development